

守谷ボランティア NEWS

2026 年 10 月号（毎月 1 日発行）

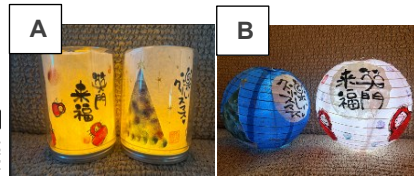


＜発行＞ 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘 5 丁目 25 番 1
守谷市市民交流プラザ 2 階
電話：0297-46-3370 FAX：0297-46-3320
Email：supportcenter@moriya-cac.org
ホームページ URL：https://moriya-cac.org/
開館時間：午前 9 時～午後 5 時（午後 8 時まで延長可）
休館日：月曜日、年末年始

己書で楽しむランタンづくり～おとな編～

ランタンに己書で字や季節の絵を描いて、灯りをつけて楽しみましょう。

- 日時 11月17日(火) 10:00～12:00 ●会場 市民活動支援センター 会議室
- 参加費 1,000円（材料費） ●定員 10人（※超過の場合抽選）
- 申込方法 作りたいランタン(A・B)を選び、メールまたはQRコードから申込み
- 申込期限 11月3日(火・祝)まで
- 主催・申込先 己書もりや道場 よしだ ☒ onoresyomoriya@gmail.com



【受講生募集】多肉植物でリースづくり

冬のお庭を彩る、アンティークな多肉植物のリースづくり。多肉の魅力を楽しみながら、季節感あふれる素敵なリース（鉢の直径約11.5cm）を作って飾りましょう。

- 日時 11月26日(木)または11月27日(金) 9:30～12:00
- 会場 市民活動支援センター 会議室
- 参加費 3,300円（材料費を含む） ●定員 各回先着5人程度
- 申込方法 10月20日(火)～11月10日(火)にInstagramまたはラインから申込み
- 主催・問合先 Anne's garden



インスタ



ライン



第23回 フォトクラブ写遊 写真展

もりりん北守谷を拠点に活動するクラブです。今回の写真展は、新たな試みとして「ワタクシ的。2枚の写真」と銘打ち、会員各自が2枚の写真を並べて、共通点を見出すように展示します。

- 日時 10月10日(土)～10月15日(木) 10:00～17:00（※初日のみ11:00開場）
- 会場 市民交流プラザ・市民ギャラリー
- 主催 フォトクラブ写遊 ●問合先 会長 金澤 隆（かなざわ たかし）☎080-5508-6081



登録団体活動情報 10 月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合先
健幸ウォーキングもりや 保健・医療・福祉の増進 ・まちづくりの推進	定例会：市民活動支援センター 定例ウォーキング：市内各所	定例会：毎月第 1 火曜日 10 時～(会員のみ) 定例ウォーキング：毎月第 4 火曜日 9 時～ (市民参加者、会員)	横山 070-2818-5601
守谷市聴覚障がい者協会 講演会・茶話会・体験会	主に中央公民館	不定期（年に 6 回程度）	moriya.deaf.2024@gmail.com
守谷モルック 体験会・練習会・大会開催	主に常総運動公園	不定期（月に 1 回程度）	小野 070-2637-5822

助成金情報 * 内容は変更になる場合があります。各 HP をご確認ください。

社会教育	～10/19 2027 年度こどもの学び支援活動助成 公益財団法人ベネッセこども基金 https://benesse-kodomokikin.or.jp/subsidy/
環境	10/13～11/16 2027 年度 地球環境基金助成金 独立行政法人環境再生保全機構 https://www.erca.go.jp/
環境・福祉・地域活動など	～11/18 2027 年度日本郵便年賀寄付金助成金 日本郵便株式会社 https://www.post.japanpost.jp/about/csr/society/donation/topics/r080831_01.html



豆コラ

今年はイチジクが甘くてよく実っています。イチジクは漢字で「無花果」と書きますが、これは花が見えないのに実がなる不思議な果物だから。あの丸い果実の内側には、小さな花が無数に隠れて咲いているのです。この花を訪れ受粉を助けるのが、体長数ミリのイチジクコバチ。メスバチが実の中に潜り込み、卵を産んで一生を終えます。両者の関係は「絶対共生」と呼ばれ、コバチがいなければイチジクは実を結べず、イチジクがなければコバチも子孫を残せません。他にも、ハネを持たないオスの役割や、メスの亡骸のゆくえなど、驚くような仕組みがあります。気になった方は「イチジク コバチ 共生」で調べてみてください。小さな虫と果実が世代を超えて支え合う、静かで不思議な関係が見えてきます。



こんにちは！守谷のボランティアさん

「キラモリ」の活動取材してきました

2026年9月3日（木） @市民活動支援センター

今回は、若いママさんたちが活躍されている「キラモリ」取材してきました！

「キラ」は、「女性をキラキラさせたい！キラキラしている女性を応援したい！」、「モリ」は、もちろん「守谷」と「盛り上げよう！」という思いから名付けたそうです。

立ち上げたのは、専業主婦を経て子育てを経験してきた方々。「お母さんたちも楽しくキラキラしたい」という願いからスタートしました。現在はキャリアカウンセラー、パラコート作家、看護師、思春期保健相談士、食育インストラクター、福祉ネイリストなど、さまざまな専門知識を持つメンバーが揃い、活動しています。

女性を中心とした交流会を月に一回開催。情報交換をしながら、交流を重ねるうちに人と人がつながっていき、仲間になったり、コラボレーションをして新しいことを始めたりしています。参加者は20代～60代までと幅広く、会を重ねるごとに参加者も増えています。

交流会がメインですが、ほかにも「キラモリ講座」として、キラモリのメンバーがCANVA講座やハンドメイド、ワークショップなどの講座を開いています。

9月に開催された「暮らしの中の小さな性教育」という講座に参加してきました。講師は、キラモリのメンバーである、種市さん。

看護師であり、日本思春期学会・性教育認定講師でもあります。

なかなか家庭内では話題にしにくい性教育。小さな子どもにも分かるよう簡単に、そして隠すことなく伝えるための例え話や年齢ごとの話のコツなどを教えていただきました。

また、参加者がグループになり、お互いの意見や気持ちを出し合う時間も。話した内容はこの場だけ、外には出さないという約束も参加者が安心できる心づかいです。ぜひ、小さなお子さんを持つ親御さんに聞いてもらいたい講座だと思いました。



講座で展示された絵本や教本など

精力的に活動するキラモリメンバー。これからは交流会をはじめ、さまざまな講座を思考中。いずれは20年前に守谷市で開催された婚活を目的とした「ラブ・トレイン」を復活させたいそうです！

「人とつながりたい」「仲間を作りたい」と思ったとき、「キラモリ」は心強い存在。参加することで自分もキラキラした人生がおくれるかも！と夢や希望が湧いてきそうです！

市民活動支援センター
市民活動とどけ隊



山中さん・種市さん・山本さん